

誰から教はつた、餘程甘いじやないか」といひますと、狐は「ハイ、たつた今しがた、驢馬の死んだのを見て夫から學びました」と答へました。

人の不幸を見て、自分で用心する人は幸福です

賀陽宮由紀子殿下の御作文

殿下は本年満九歳にならせられて、只今は京都の竹間小學校の尋常三年の課程を御あさめになつて、おいでいすがまことに御天性が御聰明で他の生徒の模範と仰がれて居られる相です。此頃同校の校長さんの、戦争の御咄をお聞きになつて、大層御感心のあまり、次のお作文を御ついになつて、受持の先生におだしになったので宮の御心の厚いには、だれもかれも感心したと云ふことです。

とし子の話

このごろ、日本はロシヤといくさをして居ります、大阪の女學校の生徒たちがこの夏休みに、方々の病いんへ、いつて兵士の病氣を、みまふてやられしました、私はこのことをきいて、かんしんして居りました。こゝに、またかんしんな、人があります。名はとし子、年は十九で國は、えちごです、そしてよい内のお方ですが三百五十里もある、遠い、ひろ島へ兵士のかんでに、ゆかれました、とし子は、ゑびちやの、はかまを、はいて大ぜいの、かんでふ

の中へ、はいつて、よくはたらねてゐると、先生にききました、私もなぐさめに行きたいけれど、小さいからいくことができません

第四卷第拾號考へ物の解

一、尻を踏むたが毎に頭を上げるもの
答 米を搗く(たいからと云ふ物)

二、一人りで持てばよいが二人りでは重くなり持ちにくく三人で
向持ちにくい物
解答者 三河西加茂郡筋生村 鈴木 馨

三、或る者の先きに立たんとして先き立つ事が出来がたく其れで
其者に連れ様として連れる事が出来ません
答 梯(人の影)
解答者 全地 鈴木臈逸郎

解答者 全地

原田すゞ子

運動會の記

先月の十四日は附屬小學校の運動會でありまして尋常一年生から高等科の生徒まで残らずそろつて十二社へ出かけました、其模様は、次の作文でお分りになりましたよ。

運動會

附屬小學校第三部
尋常科四年生

川島 政 辰

十月十四日は、此學校の運動會でありまして、午前八時半に學校を出で、御茶の水橋を渡つて、飯田町に九時半につきました、それから汽車に乗りましたが、乗ったと思つたら、すぐステーションを出ました、そうすると、大きな山や川などがある。それを見ているまに、汽車はどんくはしつて行きます、右をみれば田や畑があつて、稻のはがさいろくなつてゐる、かがしや、なることがかけ